

宮城病院周辺地区まちづくり協議会ニュース

宮城病院周辺地区まちづくり協議会は、仮設集会所を回って協議会の活動を話してきました。移転希望の方々がどんな事を想っているか聞いてきました。皆さんの声を町にお伝えしますと共に、これからの活動に反映させます。

発行日 2013.6.5

発行 宮城病院周辺地区まちづくり協議会

◎ペットは飼えないの？

◎駐車場が少ないのでは？

◎いつ入居できるの？

◎住宅の間取りは変えられないの？

◎若い人が入りやすいようにしてほしい！

◎隣の家の声が聞こえるようなのは嫌だ！

◎内覧会をして詳しい説明をしてほしい！

◎3年、5年で出る！というのをおかしい。

◎場所は医療廃棄物を捨てたとこなの？

公営住宅

みんなの

『声』

を聞きました

調整池

◎調整池って何・・・？

◎蓋をして上部の利用できない？

◎具体的なイメージが分からない

◎文化財の調査はいつまで？

◎古墳が出るってみんな思っている。

◎生きてる人を大事にするのか、文化財をとるのか!!

◎古墳が出ると工事がおくれる？

文化財

◎3地区一緒に説明会を

◎土地の広さは100坪なの？

◎買い物する所がほしい！

◎病院内への道路をもっと増やすか、何かあった時の為の道を作ってほしい！

◎院内に作る道路は広い方が良い！

◎災害危険区域二種、三種の区切りに不満

◎まちづくり協議会の活動がわからない

その他



宮城病院周辺地区・復興まちづくりへの想い

提言書概要版

将来ビジョン～私たちが想い、願うまちの将来の姿～

多世代がお互いに支えあい、安心して生き活きと暮らすまち

地盤のよい高台にあり、周辺に立地する医療・福祉施設を活かした、安全で安心な住まい方ができるまち

新市街地の整備がきっかけになり、多世代、新旧の住民や公益施設での交流が活発に行われ、合戦原地区全体の活性化に資するまち

みんなが地域の歴史や自然を大切にし、緑に囲まれた静かで落ち着いたまち

まちづくりの基本方針

取り組みの方向

安全で安心な住まいまちづくり

- (1) 高台の立地を活かしたまちづくり
- (2) 周辺の医療・福祉施設と連携したまちづくり
- (3) 住民みんながお互いに支えあうまちづくり

豊かなコミュニティが生まれるまちづくり

- (1) 新住民が新しいコミュニティを構築するまちづくり
- (2) 世代や分野を超えた交流を通じたふれあいのあるまちづくり
- (3) 周辺地域と交流のあるまちづくり

自然や歴史を活かした緑豊かなまちづくり

- (1) 合戦原地区の歴史を活かしたまちづくり
- (2) 周辺の自然と調和したまちづくり
- (3) 花や緑を大切にするまちづくり

つくろ う!! 宮城病院周辺地区の新しいまち



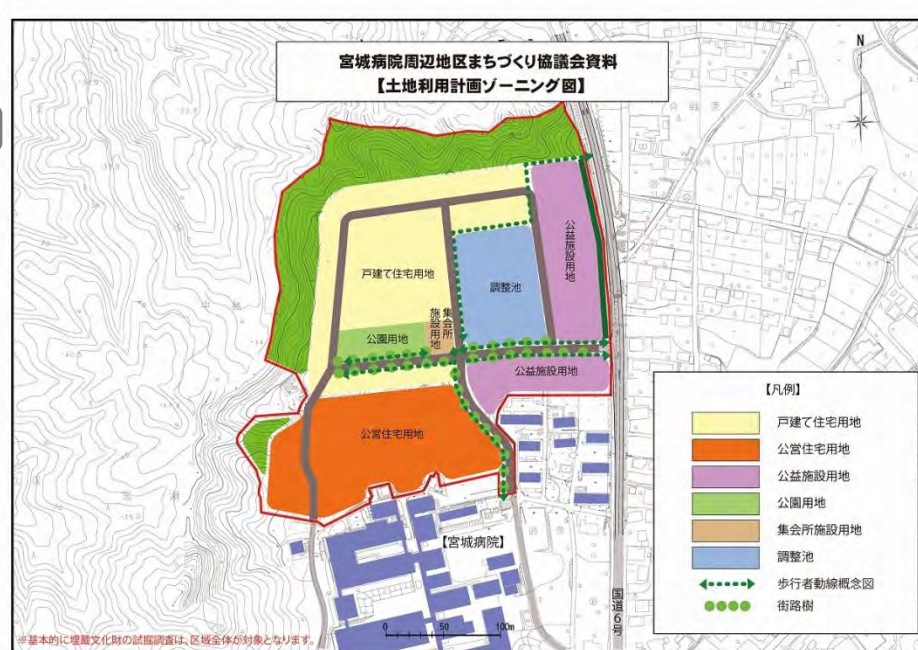
本協議会は、
多世代がお互いに
支えあい、安心して
生き活きと暮らすまち
をみんなで力を合わせて
目指しています。

宮城病院周辺地区まちづくり協議会

〒989-2203 宮城大学山元復興ステーション(事務局)

宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山1-1

TEL・FAX : 0223-36-8507



今後の展開

(1) 会員の拡大

設立総会后、会員確保に向けた取り組みを継続し、一定の人数を確保しつつあるが女性や若者などの参加は少数であり、さらに、移転希望者を含めて会員の拡大に努めています。

(2) 第一次提言の周知、広報PR

第一次提言書を広く周知、広報PRすることにより、住民の復興まちづくりへの関心を喚起し、積極的に理解を求めることで協議会における総意形成の正当性確保に努めます。

(3) まちづくりのアイデア(ニーズ)等の継続的な検討

- ①新市街地の整備に直接関連する事項
 - ・住民が共用できる駐車場の設置
 - ・街路樹の植栽やフットパスなど地区内道路の規格や形状
 - ・公園や集会所の整備内容 等
- ②周辺市街地に関連する事項
 - ・日常的な便民施設の整備
 - ・宮城病院周辺地区と海岸部への動線確保
 - ・新駅設置の可能性検討

(4) 協議会の主体的な運営

今後は、復興まちづくりへのイメージを膨らませる現地見学会や研修・視察等のフィールドワーク、専門部会による課題別検討や役員会での懸案事項の処理など、主体的な取り組みを展開します。